

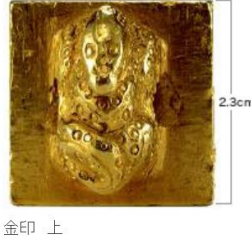


聖セシリア女子中学校
【消しゴムハンコを作ろう ～金印～】

【金印って何だろう？】



へびがとぐろを巻いている



(福岡市博物館HPより)

❗金印は福岡市博物館に所蔵されています。

ホームページで金印のことを調べてみましょう！ (<http://museum.city.fukuoka.jp/gold/>)

金印に刻まれた「 ① 」の5文字からは、漢の皇帝が倭の奴国王に与えた印であることが分かります。中国の歴史書『後漢書』には、57年に(②)が倭の奴国王に印綬を与えたことが書かれています。

そのような金印は、時代を経てなんと江戸時代に博多湾に浮かぶ(③)で発見されました。1784年4月12日に偶然、農作業中の(④)が見つけたといわれています。

この金印は(⑤)に指定され、福岡市博物館に所蔵されています。金印は名前の通り(⑥)色に輝き、(⑦)をかたどったつまみが付いています。大きさは一辺(⑧)センチ、重さ(⑨)グラムの、年間十数万人に見つめられる純金です。

【金印をつくってみましょう！】

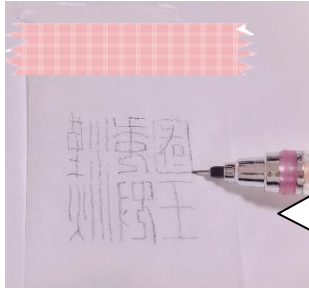
1.



道具を準備しましょう。

- ①トレーシングペーパー または クッキングシート
- ②消しゴム
- ③シャープペンシル
- ④デザインナイフ(100均にも売っています)
- ⑤カッター(デザインナイフがなければこれだけでok)
- ⑥カッターマット

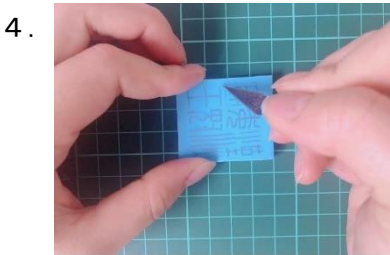
2.




左側のデザインの上にトレーシングペーパーを乗せ、線をなぞってデザインを写します(マスキングテープなどで留めると書きやすいです)。

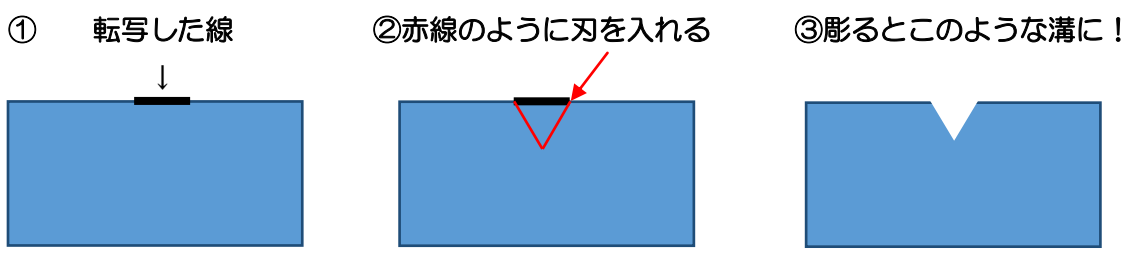


デザインを写したトレーシングペーパーをひっくり返し、写した面を消しゴムに押し付ける。そしてシャーペンのキャップなどのかたい部分でこすりつける。その後、ゆっくりとペーパーを外すと…デザインが消しゴムに転写されています。



金印は白文(陰刻)という、文字を削り取ってしまう彫り方をしています。転写したデザインの線に対して、左右からナイフの刃を入れていきます。

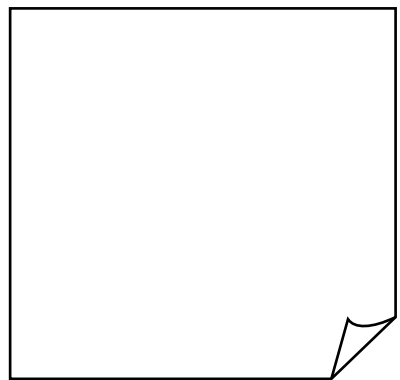
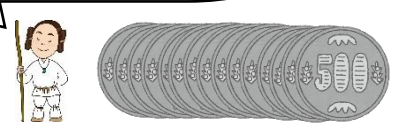
ZOOM UP !  みんなのお家にあるハンコと



5. 全て彫り終わったら、クレンジングオイルを含ませたコットンや練り消しで、転写した線や削りかすを取り除くときれいになりますよ♪(やさしく、ていねいに！)

6. 実際に押印してみましょう♪

実際の重さは500円玉15枚分ほど！
消しゴムの上に乗せて、重さを再現



- 【答え】
- ①漢委奴国王
 - ②光武帝
 - ③志賀島
 - ④甚兵衛(じんべえ)
 - ⑤国宝
 - ⑥金
 - ⑦へび
 - ⑧2.3
 - ⑨108